

2023年度 WakuWakuあゆみ 放課後等デイサービス自己評価表

		項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・ 体制に ついて	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個室や間仕切り等で個人のスペースも確保できるようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			個室等、死角になりやすい場所もあるが、エリアごとに人員配置し、スタッフ同士で連携している。
	3	事業所の設備等の安全について常に配慮しているか	○			安全点検日を設けている他、日頃から安全でないと気付く事があれば情報共有し、すぐに改善している。
業務改善	4	業務改善を進める為のPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		課題があれば都度検討しているが、振り返り等を徹底できていない。
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者により外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	8	職員の資質の向上の為に、研修の機会を確保しているか	○			
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
適切な 支援の 提供	10	子どもの状況を把握する為に、アセスメントツールを使用しているか		○		独自のアセスメントツールを使用しているが、改良または新たなツール導入の可否について検討する。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平時・長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか		○		時期に応じた集団プログラムを工夫している。個別の課題の設定を更にできるように取り組んでいく。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		特性や状況に応じて集団・個別の活動を行っているが、個別の課題に対しては計画が十分でないケースもあるので今後取り組んでいく。

		項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
適切な支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		勤務時間の違いで話し合いはできないが、日誌や活動記録で情報共有するようにしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	必要に応じて情報共有できるよう働きかけていく。
	23	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		一部の卒業生に関して情報を提供した。必要に応じて提供していく。
	24	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	必要に応じて専門機関に相談する。
	25	地域の人たちや、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	コロナ禍で接点を避けてきたが、イベント再開等を検討している。
	26	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	27	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通の理解を持っているか	○			
28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		

		項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
保護者への説明責任等	29	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	30	保護者からの相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	31	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		家族交流会を初開催したが、周知が不十分だった。連携を広げられるよう企画・案内していく。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	33	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	34	個人情報の取り扱いに際し、守秘義務を遵守しているか	○			
	35	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	36	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか			○	コロナ禍で自粛していたイベントの再開を検討している。
非常時等の対応	37	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		防犯マニュアルは不十分。各マニュアルを見直していく。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	39	虐待を防止する為、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			